

# 大学生のメンタルヘルスを可視化するシステムを開発 - 学生にも即時に結果をフィードバック -

## 【概要】

岐阜大学保健管理センターの堀田亮准教授は、国際標準の心理指標であるCCAPS日本語版を用いて、大学生のメンタルヘルスを可視化するWeb回答システム「CCAPS-iQAS」を開発しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大は未だ終息に至らず、大学生のメンタルヘルスへの影響は大きな社会問題となっています。本システムは、回答した学生に対して自動かつ即時に結果がフィードバックされ、相談窓口の連絡先や、結果に応じた相談を促すメッセージも表示される機能を搭載しています（図1）。

このような機能は他に類を見ないので、その研究成果と意義が高く評価され、日本学生相談学会発行の学生相談研究に掲載されました。本システムは岐阜大学をはじめ、複数の大学ですでに実装されています。

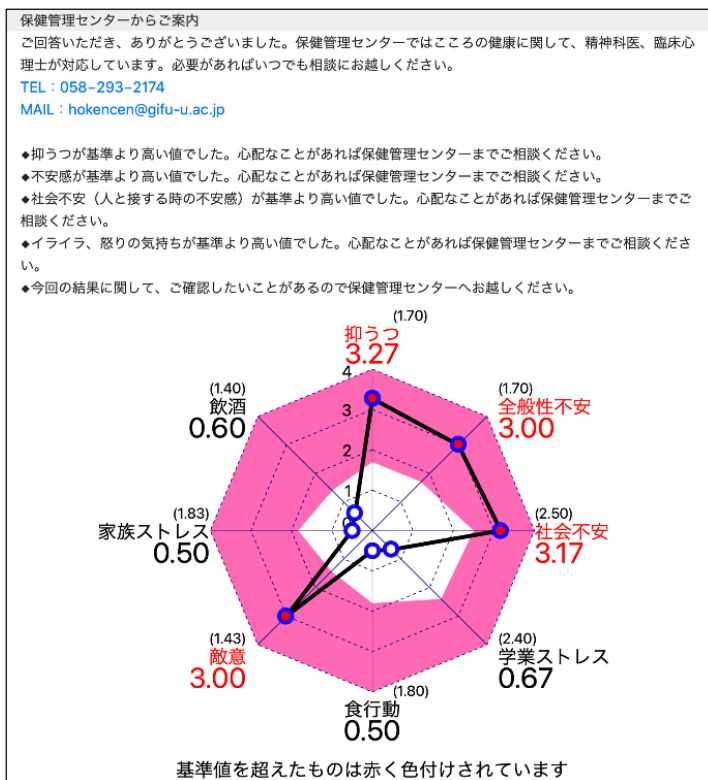


図1 「CCAPS-iQAS」の回答結果画面

## 【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2023/1/12	日刊工業	学生のメンタルヘルス見える化 岐阜大がシステム～保健管理センター 堀田亮 准教授～
2023/1/26	産経	学生の心の健康 可視化 コロナ禍 悩みをサポートシステム開発 ビッグデータ構築も～保健管理センター 堀田亮 准教授～